

てやうなうおまゝ九やけたんのうつまゝ思ひのなよるうい

わたり

いつころまの端をなまなう云つゝおらひぬ之隣とソと
るゝももえんと志まはさしひ之うらと志まふ旅先の
ためおらうゝねゝう之はきほぬ中へ変さうゝなわづか
らう事しなまき田風情やつと大えう志まうゝんあき小大
てしてさこじかゝ

さいのゝ物

酒飲さん大をたす大えう志まふサイノゝ志まぬまづゝ
隠す物サイノゝ志ん事ハ内志よゝ

黒田豊前守 下総勝山
酒井大和守 上総久留里 大元海舟の啓首

いさかひをうけて見ゝまゝ志黒田久留里とやけ隣勝山

生指たちの若狭お相澤豆まゝも勤まらふうけ極小病身小
成る河内の大炊場常いお野のこゝろ返の門のいさひゝ返役
志る様りゝ源渡い加繁ゝ能登みんまう在京さん成て治
て長ううはるハ大さうゝ何けて有馬まゝとさうて増国て